



クラスだより



いちご組（0歳児）

プールが大好きないちご組。初めは、恐る恐るプールに入っていた時がすでに懐かしく感じるくらい、プール遊びを楽しんでいます。着替えが済むと、体が自然とプールの方へ。プールへ入ると水面をバシャバシャ叩いて感触や音を楽しみ、思わず笑顔。それが友達にも伝わり、保育士も笑ってしまいます。大きなプールを出した日には、自分で入水しようとする姿も見られ、「早く入りたい！！」という気持ちが伝わってきます。子ども達のお気に入りにはホース。ホースの先から出る水が面白いようで、先を指で押さえて水しぶきが上がるのを楽しんでいます。水しぶきが上がった後は、必ず笑顔を見せてくれます。1人がやるともう1人、そしてもう1人、と3人で代わる代わるホースを手にはしています。ホース1本でも、子ども達にとっては最高のおもちゃですね。これから夏本番！！体調に気をつけながら、引き続きプール遊びを楽しみたいと思います。 ☆新しい友だち・あさひくん (石川)



さくら組（1歳児）

気持ち良く晴れ渡った青空に、照り付けるような陽射し。いよいよ夏がやってきました。夏本来の暑さに負けずに子ども達は水遊びに夢中です。「プールに入るよ」と声を掛けると、自分のプールバッグを指さしたり、得意気に持ち歩いています。パンツを脱ぐとトイレの便座に座る子も。少しずつ準備が習慣化してきています。プールの中では思い思いに水遊びを楽しむ子ども達。おもちゃを水に浮かべたり、反対に水から出したり、ジョウロから出てくる水を触ったり、自分で水をかけたりしています。最初の頃は顔に水がかかると嫌だった子も今では少し位なら平気な様子で楽しんでいます。

また、プール遊びの前後、汗をかいた時や食事などで汚れた時など着替える回数が増えています。自分でズボンを履こうとしたり、Tシャツを被ろうとしたり「自分でやってみよう」と挑戦中の子もいます。子どもが1人で着脱しやすい洋服を用意して頂けるとありがたいです。よろしくお願ひします。(増田)



ちゅうりっぷ組（2歳児）

梅雨が明け、カンカン照りの太陽と共に本格的な夏がやってきましたね。プールに入ることを楽しみにしている子ども達は雨の日でも「今日プール入る？」と聞いてきます。プールの準備も完璧！プールバックから水着を出し、頑張って自分で洋服を脱ぎ水着に足を通してあります。準備運動はディズニー体操。お尻をフリフリする姿はとても可愛らしいです。

最近パズル遊びに興味を持ち始めた子ども達。登園すると第一声が「パズル・パズル！」と言うほどハマっています。少ないピースからチャレンジした子も、今では多いピースに手を伸ばす事が出来るようになってきました。難しい時は「先生手伝って〜！」と言い、完成すると嬉しそうに「出来た」と喜ぶ表情は自信に満ち溢れています。同じパズルを繰り返して遊んだり、友達が困っていると教えてあげたりもしています。上手くピースが入らなかったり、ずれてしまう事もありますが、最後までやり遂げられるように側で見守っています。(今井)



もも組（3歳児）

先日段ボール遊びをしていると、トンネルにしたりかぶって遊んでいるうちに「ロボットみたいだね！」の一声でロボット作りに発展していきました。「先生、耳は？」「髪の毛は？」とみんなの意見を聞きながら「かんせ〜い！！」名前もみんな「ロボちゃん」と命名しました。ロボちゃんの中に入るのが楽しくて、いつも順番で中に入り毎日遊んでいるうちに今ではとても愛着が湧き、もも組の新しい友達が一人増えたようです。ロボちゃんのおかげで想像力や優しい気持ちが育まれているように見守っていると嬉しい気持ちになります。遊びを通して心も体も成長できる体験を沢山できたら良いなと思っています。最近はお当番の仕事で食事後の掃き掃除を手伝ってもらっています。ほうきの使い方がみんなしっかりできていますよ。遊びながらですが、床は確実にきれいにしてくれています。今月からはみんなで雑巾かけをします！なるべく薄手の雑巾(絞りやすいため)のご用意をお願いします。(月足)



ばら組（4歳児）

プールが大好きな子ども達は、「今日はプール入る？」と目を輝かせながら聞きにきます。「入れるよ」と答えると「やったー！」と最高の笑顔を見せてくれるのです。だんだん暑い日が増えてくるとプールでの遊び方がダイナミックになってきて、水鉄砲やミニバケツで水を掛け合ったり、自分で頭から水をザバーッとかけている子もいます。水に顔をつけられるようになり嬉しい気持ちを前面に出しながら「先生、みてみて」と誇らしげに見せてくれる子もいて、常に楽しそうな笑い声が響き渡り、夏を満喫している子ども達です。また、グループ替えをしました。グループの名前を決める時にはひとりひとりが自分の意見を出して話し合ったのですが、どのグループも話し合いでは決められずジャンケンで決めることになったのです。悔しい思いをした子もいましたが最後には決まった名前を受け入れてくれて、嬉しい気持ちになりました。当番活動も以前と変わり、新鮮な気持ちで取り組んでいます。(木村)



ゆり組（5歳児）

キャンプ保育では保護者の方と離れ夜まで保育園で友だちと過ごすという体験ができました。何日も前から「夜まで保育園にいるんだよね？」「夜ごはんを皆で食べるんだよね？」と確認の質問が沢山ありました。子ども達にしたならそれは本当のことなのかと半信半疑だったのでしょね。合言葉は「みんなで力をあわせて！」でした。キャンプ保育で力を合わせたことを胸にこれからの行事を乗り越えてほしいと思います。最近はお便りばさみに自分で手紙を挟んでいます。「どうやったらきれいにいれるかな〜？」と話す「2つ折り？3つ折り？」「白が上かな？字が見えた方がいいか」と考える姿が見られました。見ていてもどかしい時もありますが子ども達の考えや行動を見届けるのも楽しいですよ。こんな風に考えられるんだと感心させられることも多く、成長していることが感じられ嬉しくなります。猛暑が続きますが体調に気をつけて過ごしていきたいと思っています。(滋野)